

| チーム名 | 連携協力先、活動地域・場所 | 活動内容 |
|------------------------------|---|---|
| 小児科プロジェクト | 大阪府立刀根山支援学校 (本校教育部、大阪大学医学部附属病院分教室) | 支援学校や病院に入院している子どもたちに、ICT機器を使ったプログラミングの授業を行い、ICT機器やプログラミングについて興味を持ってもらうための学習支援活動 |
| 老松場古墳群ドキドキ発掘隊 | 伊那市教育委員会生涯学習課創造館 | 老松場古墳群第1号墳の発掘現場において、小学生を対象とした発掘調査体験を行う教育普及活動 |
| ICT48 | 葛巻町教育委員会 葛巻児童クラブ 葛巻公営学習塾 葛巻町役場総務企画課いらっしやい推進局 | 主にへき地に住む子どもを対象としたICT教室を開催し、子どもや高齢者を含む地域住民の情報活用能力の育成とともに、地域の活性化を目指す活動 |
| 関西大学学生団体KUMC | 高槻市 吹田市 等 | 小学校での防災授業や図書館での防災絵本・紙芝居の読み聞かせ、地域のお祭りでの防災グッズづくり体験ブースの出店などを通じた、防災の予防・啓発活動 |
| J-CaJa (Join-Cambodia&Japan) | カンボジアNPO団体 (EPS) | 「カンボジアの子どもたちの視野拡大」を目的とした、ワークショップや授業提案などを通じたカンボジアの教育環境改善の支援活動 |
| PCP Kandai 2019 | Philippine Children's Project (PCP) | フィリピンルソン島の小学校に出向き、NGO団体と連携した児童へのリコーダー指導や、防災・公衆衛生に関する授業などを実施 |
| 経済学部後藤ゼミナール | 鹿児島県曾於市役所企画課 | 曾於市と周辺地域の活性化を目的とした政策提言活動「SKIMA PROJECT」を実施。曾於市・都城市・志布志市の企業・自治体・商工会・商工会議所を訪問して調査や分析を行い、企業・自治体が担うべき役割や、課題解決、持続的な発展への指針を示すプロジェクト |
| 京丹波ケーブルテレビ・防災普及啓発プロジェクト | 京都府京丹波町 (特に京丹波町情報センター) | 京丹波CATVと協働で、住民参加型の「火の用心CMキャンペーン」や、消防・警察とコラボした普及番組シリーズの製作など、住民の防災力向上を目的としたプロジェクト |
| チームSKH 校内防災放送プロジェクト | 神戸市立真陽小学校 神戸市教育委員会 真陽防災福祉コミュニティ 真陽地区ふれあいのまちづくり協議会 | 小学校の昼休みの校内放送を活用した、全学年が防災について共に学び合える持続的な防災学習支援プロジェクト |
| チーム 「こども 梧桐ガイドプロジェクト」 | 和歌山県広川町立広小学校 稲むらの火の館 龍谷大学政策学部石原ゼミ | 和歌山県広川町にある津波防災の教育施設「稲むらの火の館」で、小学生が津波防災に関するクイズを出題する取組みのサポート等を行う、地域ぐるみの防災教育プロジェクト |
| 関西大学 外国語学部 井上ゼミ | 堺市文化観光局観光部 株式会社小西印刷所 | 外国人観光客へのアンケート調査や堺市内でのヒアリング調査をもとに、外国人観光客のニーズに合った堺市の魅力を伝えるための英語パンフレット・動画を製作し、堺市の観光事業の活性化に繋げる活動 |
| チーム日吉台 コミュニティ防災プロジェクト | 高槻市日吉台コミュニティ 日吉台防災福祉連絡会 藤和コアティ高槻ハイタウン 高槻市健康福祉部福祉政策課 日吉台小学校 芝谷中学校 | 防災・防犯・防火対策および地域住民の自助・共助の強化を目的として、新たな訓練手法となる「安心・安全・大声コンテスト」を考案・実施するなど、「コミュニティ防災」の活性化に取り組むプロジェクト |